

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】令和4年1月14日(2022.1.14)

【公開番号】特開2019-124933(P2019-124933A)

【公開日】令和1年7月25日(2019.7.25)

【年通号数】公開・登録公報2019-030

【出願番号】特願2019-1001(P2019-1001)

【国際特許分類】

G 09 F 3/10(2006.01)

10

B 41 J 2/01(2006.01)

B 32 B 27/00(2006.01)

B 05 D 1/26(2006.01)

B 05 D 7/24(2006.01)

B 05 D 3/06(2006.01)

C 09 J 4/00(2006.01)

C 09 D 11/30(2014.01)

C 09 J 7/30(2018.01)

C 09 J 7/20(2018.01)

G 09 F 3/00(2006.01)

20

G 09 F 3/02(2006.01)

B 41 M 5/00(2006.01)

【F I】

G 09 F 3/10 A

B 41 J 2/01 1 2 9

B 41 J 2/01 5 0 1

B 32 B 27/00 M

B 05 D 1/26 Z

B 05 D 7/24 3 0 1 T

B 05 D 3/06 Z

30

C 09 J 4/00

C 09 D 11/30

C 09 J 7/30

C 09 J 7/20

G 09 F 3/00 D

G 09 F 3/00 E

G 09 F 3/02 C

G 09 F 3/02 F

B 41 M 5/00 1 2 0

B 41 M 5/00 1 0 0

40

【手続補正書】

【提出日】令和4年1月5日(2022.1.5)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

50

複数の接着性標識を含む積層体であって、前記複数の接着性標識のそれぞれは、
長さ l₁を有する対向する第1の表面および第2の表面を有する透明な基材層と、
内面および外面を有し、前記内面が前記基材層の前記第2の表面上に配置され、関連する
構造に取り付けるための前記外面上の露出領域を画定し、l₁より小さい長さ l₂を有し
光硬化性インクジェット組成物からなる接着層と、

前記基材層の前記第2の表面上に配置され、画像を含み、光硬化性インクジェット組成物
からなるインク層と、を含み、

前記透明な基材を通して前記画像が見え、前記インク層は l₁ - l₂を超えない露出部分
の長さ l₃を有し、

前記接着性標識の第1の前記接着層は、前記接着性標識の第2の前記基材層に取り外し
可能に接着されている、接着性標識の積層体。 10

【請求項2】

前記接着層が、少なくとも1つの光硬化性モノマーまたはオリゴマーを重合させることによ
って形成されたポリマーを含む、請求項1に記載の接着性標識の積層体。

【請求項3】

前記インク層が、着色剤と、少なくとも1つの光硬化性モノマーまたはオリゴマーを重合
させることによって形成されたポリマーとを含む、請求項1に記載の接着性標識の積層体
。

【請求項4】

前記接着層が、少なくとも100,000cpsの粘度を有する、請求項1に記載の接着
性標識の積層体。 20

【請求項5】

前記接着層が最大で10,000,000cpsまでの粘度を有する、請求項1に記載の
接着性標識の積層体。

【請求項6】

前記複数の接着性標識をその上に支持する剥離ライナーをさらに含む、請求項1に記載の
接着性標識の積層体。

【請求項7】

対向する第1の側および第2の側を有する透明な基材層を提供することと、
光硬化性モノマーおよび光硬化性オリゴマーの少なくとも1つを含み、第1の粘度を有する
第1の組成物を基材層の前記第2の側上にインクジェット印刷することと、
着色剤と、光硬化性モノマーおよび光硬化性オリゴマーの少なくとも1つとを含む第2の
組成物をインクジェット印刷して前記基材層の前記第2の側上に画像を形成することと、
前記第1の組成物および前記第2の組成物を前記基材上に光硬化させ、これによって、前
記第1の組成物が露出した接着性表面を画定し、第1の粘度より高い第2の粘度を有する
ように、光硬化させることと、 30

前記複数の接着性標識を含む積層体を形成することであって、これによって、前記接
着性標識の第1の前記接着層は、前記接着性標識の第2の前記基材層に接着的に接觸する
ことと、

を含む複数の接着性標識を形成することを含む、請求項1に記載の接着性標識の積層体
を形成する方法。 40

【請求項8】

前記第1の組成物の光硬化が、前記第2の組成物の前記インクジェット印刷後に少なくとも
部分的に行われる、請求項7に記載の方法。

【請求項9】

前記第1の組成物の前記インクジェット印刷に先立って、火炎処理、コロナ処理、および
プラズマ処理のうちの少なくとも1つによって前記基材層を前処理することをさらに含む
、請求項7に記載の方法。

【請求項10】

前記基材層を紙経路上で、前記第1の組成物および前記第2の組成物の前記インクジェッ 50

ト印刷が行われる第1および第2のプリントヘッドに搬送することと、前記紙経路上で、前記第1の組成物および前記第2の組成物の前記光硬化が実行される硬化ステーションに搬送することと、をさらに含む、請求項7に記載の方法。

【請求項11】

紙経路に沿って媒体供給機から硬化ステーションに對向する第1の側および第2の側を有する透明な基材材料を搬送する搬送システムと、

前記媒体供給機と前記硬化ステーションの中間に、接着形成組成物を前記基材材料の前記第2の側上に堆積させる第1のインクジェットプリントヘッドと、

前記媒体供給機と前記硬化ステーションの中間に、少なくとも1つのインク組成物を前記基材材料の前記第2の側上に堆積させる第2のインクジェットプリントヘッドと、

前記接着形成組成物を硬化させて、接着露出表面領域を有する前記基材材料上に接着層を形成し、前記少なくとも1つのインク組成物を硬化させて、画像を画定する基材材料上にインク層を形成する、硬化ステーションと、を含み、

前記硬化した基材を切断して、各シートが接着層およびその上のインク層を有する選択されたサイズの基材シートを形成する、前記硬化ステーションの下流のスリッタ、および

積層体を形成するために、前記接着層およびその上の前記インク層を有する硬化されおよび任意に切断された基材材料を積み重ねた、前記硬化ステーションの下流のスタッカー、のうちの少なくとも1つ、を含む、

請求項1に記載の接着性標識の積層体を形成するためのインクジェット印刷装置。

【請求項12】

前記接着層は前記基材層の第1の部分のみを覆い、前記インク層は前記基材層の第2の部分のみを覆う、請求項1に記載の接着性標識の積層体。

【請求項13】

前記接着層は前記基材層に直接接着されている、請求項1に記載の接着性標識の積層体。

【請求項14】

前記インク層は前記基材層に直接接着されている、請求項1に記載の接着性標識の積層体。

【請求項15】

前記長さ13は1から49cmである、請求項1に記載の接着性標識の積層体。

10

20

30

40

50